

ピアネット

第13号

Peer ニュースレター

1998.8

ピアネットが3歳になりました！

おかげさまをもちまして、ピアネットは3周年を迎えることができました。今回のニュースレターでは、3周年を迎えた総会の模様やこれからのピアネットについて話し合われた内容を中心におおくりいたします。

98年度ピアネット総会報告

日時：98年7月26日 14:00～17:00

場所：フォーラム横浜会議室1

出席者：伊藤 聖、岩田みどり

議長：藤谷 慎

(1) 「代表あいさつ」(小川美紀雄)

ピアネットの3年間の成果物(ピアネットへのお誘いパンフレット、ニュースレター12号、福祉サービスイエローページ、市民メディア入門、障害者とマッキントッシュ、当たり前に医療を受けるには、車イスガイドマップ)を紹介しながら、簡単なパンフレットから始まり、「当たり前に医療を受けるには」を発行するまでに成長したピアネットの3年間の経過を話されました。



(2) 「97年度ピアネット事業報告・決算報告」

(松尾敏行)

事業報告・決算報告の内容は、ニュースレター12号をご参照下さい。決算報告書・支出項目の会議費4,101円を44,101円に訂正して下さい。事業報告、決算報告共に承認されました。

(3) 「98年度ピアネット事業計画及び各担当者について」

事業計画の詳細内容は、ニュースレター12号をご参照ください。それ以外では、以下の内容が提示されました。また、今年度のピアネットの各プロジェクトは複数責任者体制でやっていくことになりました。

1) 代表：小川美紀雄 副代表：藤谷 慎

これからは、ピアネットに副代表を置くことで合意致しました。

2) 事務局：藤谷慎、山口幸子、岩田みどり、

川崎あや(サポート)

これからは、ピアネットの事務局はアリスセンターへの全面委という形から、ピアネットのメンバーで協力し合って担っていくに変更します。ただ今、藤谷、山口、岩田の3人で役割分担を計中中です。場合によっては、別にアルバイトを雇う事も検討しています。

3) ピアネットのシステム管理：齋藤憲哉、小川美紀雄

ファーストクラスのインターネットへの接続をどうするかを検討していきます。

4) ニュースレターの編集：藤谷慎、鶴田進(しばらく山口)

鶴田さんが療養中のため、しばらくは山口さんが鶴田さんの代わりに担当いたします。

第3種郵便物申請のために、まず当会が障害者団体であること福祉局に認可申請します。このために、ピアネットの会則の会員定を改正します。その後、神奈川県定期刊行物協会に申請手続きとる予定です。メリット・デメリットについても再検討します。

5) オフラインパーティの開催：平山博康、藤谷慎

・7月の研修合宿は、総会の2次会に変更させて戴きました。

・今後の計画は、皆さんの声を聞いた上で検討していきます。

6) サポート隊の運営：飛田利明、藤田知幸

現在サポート隊や一般のパソボラでも、さまざまな問題が表面しています。そこで、「サポート隊ガイドライン」の見直しを、

床を目処に行きます。

9) 障害者医療情報ネット：岩田守雄

いままでは、障害者に対して医療状況を調べてきましたが、これからは医療者へのアンケートを行っていきたいです。パソコンの身に与える影響も考えていきたいです。

9) 在宅就労プロジェクト：岩田みどり、山口幸子、寺田慶治

a) ピアネット内に障害者を中心としたパソコンを使った仕事のグループを作ります。

在宅ワークの会議室の設置(募集などのオープンな部屋と事務別のクローズドの部屋)

仕事の受注

b) グループ内に仕事に関するアドバイスおよび具体的なサポートやまとめをおこなうパソコンの熟練者および仕事のアドバイザーを数名おきます。

c) 仕事の希望者は自分の得意分野の開発とスキル・アップに努めます。

d) パソコン講座と連携して、(c)の要望に答えられる講師の募集と年間のカリキュラムを作ります。

e) 必要に応じて、オフラインミーティング、通信上やフロッピーの郵送などの手段で、技術習得の密度を濃くします。

f) ピアネット内でこれらの人手が足りないときは(仕事の希望者も含めて)、外部からも募集します。

g) 仕事の収入は、必要経費を除いてピアネットの収益として入金した後、各分担に応じて支給します。

a)と(b)はグループとして形はとっていませんが、すでに行っています。これを実験的に今年度いっぱい続けて、来年度から(c)本格的な取り組みとします。これで、2~3年後には、より高度の仕事が出来るようにしたいと考えています。

9) パソコン講座(後期計画)：岩田みどり

a) 9月12日

障害をもっている人で、パソコンを使って仕事をしている人を招いて研修会を行います。

講師候補者 わかこま自立生活情報室(障害者に役立つ情報の出版、障害者のための大学案内など)、本間康二さん(DTPオペレーター)

他に推薦があれば、お願いいたします。

b) 10月以降の講座の内容

ワードを取り上げて、レイアウトの講習をします。1クール目は印刷物としてのレイアウト講座、2クール目はホームページのレイアウト講座を計画しています。ほかにも、徹底的なDTP講座として、イメージメーカーやイラストレーター、ホームページ講座として編集ソフト等の特集する案が出ています。受講希望者の意見を取り入れ計画を立てていきます。

c) 講師(候補)

小川さん、中野さん、本橋さん

(d) 受講料について

もう少し、金額を載せてもよいのではないのでしょうか。

(e) 今後の講座の進め方

・月ごとに講師を募集するのではなく、後期の講師を担当していただく方は、2名位に絞って、あらかじめ、3月までの大まかな話を立てます。さらに、DTP担当とホームページ担当に分けて、この方に相談してもらい、6ヵ月間の講座の中味を検討してもらいます。

・受講生を募集するときも半年間のプログラムを載せて、1クールごとに募集します。

・受講料も1クールごとに、あらかじめピアネットに振り込んでもらいます。

・講師料もピアネットの財政の許す範囲でお支払いします。

・また、今は主に経験の豊富なネットメンバーに講師になっていただいているのですが、将来的には障害のあるメンバーも講師になればよいのではないのでしょうか。今後、障害のある人も準講師として、準当日の受講者のサポートに入ってもらいたいと考えています。

(f) マルチメディアサロンの利用について

当分、ピアネット体験講座も同時開催する予定です。



10) パソコン要約筆記ボランティア養成実行委員会担当：寺慶治

パソコン要約筆記実行委員会のメーリングリストを、実行委員参加者へ転送します。なお、実行委員会の情報は、関係者以外に閲覧出来ません。

(4) 「98年度ピアネット各会議室議長」

1) みんなではなそう：伊藤 聖

2) インターネット：寺田慶治

3) マック：齋藤憲滋

4) ウィンドウズ：寺田慶治

5) ファーストクラスの達人：井上 浩

・相談内容Q & Aのデータベース化を検討しています。

6) 障害者とパソコン：鶴田 進

7) 恋愛：山口幸子

-) 趣味三昧：山田栄一
-) コンピュータ：中野文雄
-) 福祉：松尾敏行、斎藤憲磁

1) 障害者と医療：岩田守雄

プライバシー保護の為クローズドの会議室は残します。
オープン会議室で広く参加を呼びかけ、情報提供します。

2) パソコン講座：岩田みどり

3) ピアネットを作ろう：小川美紀雄

新しいピアネットのパンフレットを検討しています。

4) News：事務局および代表が管理します

〔5〕「98年度予算」（松尾敏行）

98年度予算の内容は、ニュースレター12号をご参照ください。予算書では助成金が計画されていますが、今年度は実際には全く取れません。したがって、現在は皆様からの賛助会費と寄付だけで営んでいます。「何かやりたければ、がんばってお金を取ろう！」という心構えが必要となります。



予算書の中で、アリスセンターへの事務局委託費60万円が、ピアネット事務局人件費60万円（月に5万円）と事務局光熱・通信費6万円（アリスセンターに月に5000円）に変更となるので、次年度繰越金が218,891円に変更となります。

〔6〕「会則の試行期間の終了及び改正事項について」

「」

1年間の会則の試行期間が終わって、今年度から本格的な実施になります。また、以下の箇所を改正します。

第2条：「本会はその事務所を、横浜市中区...アリスセンター内
障害者とワープロ...に置く」

「本会はその事務所を、神奈川県内に置く」

第9条2.：「本会は、事務局をアリスセンターに委託する」

「本会は、事務局を外部団体に委託することができる」

（理由）事務局がアリスセンター以外になっても対応できるようにするため

第5条1.：「本会の会員は、本会の趣旨に賛同する個人及び法人（団体）によって構成される」

「本会の会員は、障害者及び本会の趣旨に賛同する個人及び

法人（団体）によって構成される」

（理由）横浜市福祉局の認証を得るため、会員規定に障害者/画している団体であることを示す必要があるため

（7）「みんなで、ピアネットの将来像・長期ビジョンを語ろう！」

藤谷さんから、次のような提案がされました。

私が思う「ピアネット」の長期的展望

1) 事務局の自立

この程、現事務局員である松尾氏が退職なさるのを機に、現アリスセンターに委託している事務局事業をネット内のコアメン/で処理して、近い将来には独立した事務所を確保していく方向で考えていく。

2) 社会参加・在宅就労に向けて取り組みの強化

（a）社会参加の窓としてのピアネット

障害者の社会参加はまずコミュニケーションからというのがピアネットのテーマであるが、今後もこのことを念頭に置き活動していく。

（b）在宅就労に向けて

ピアネットの障害者会員が経済的自立を成し遂げることはもちろん、その仕事の内容についても、ピアネットの特異性を発揮できる仕事を開発・提案していく。

ピアネットの在宅就労への認識を広めるために、また効率よく事を取って行くためにインターネットなどによって広報活動加っていく。

3) 情報保証としてのサポート隊の育成

障害者の情報保証としてピアネット根幹の活動であるサポートの活動を、新人隊員の勧誘と、そのスキルアップに努める。

4) パソコンに関するピアネット接統以外の依頼について

ピアネット内にプロジェクトチームを置いて、ピアネット接統外のパソコンに関する依頼に関しては、ピアネットの収益事業として有料で受けていくことも視野に入れていく。

5) 事業体への脱皮

当初の目標として地域作業所の資格取得が在った。しかし、行などからの制約が多くピアネットの将来を考えたとき、この資格取得するために奔走するメリットが少ないと考えられる。そこで現在進行中の各種事業を進めていく中で、ひとつの事業体として立することを志向していきたい。

6) NPO法下における法人格取得への展望

5)を思考する中で、この程立法化されたNPO法が施行されるこの法下における法人格の取得を思考していくことが、ピアネットの将来にとってよい方向であるのではないかと私は思うのである。

7) 宣伝広報のこと

インターネットの普及に伴い、わが広報誌であるニュースレタ

電子化して、インターネット上にも公開して、ピアネットの活動を広報していきたい。

② 他団体との協調

障害者とその他の人々との友好的関係の中で、お互いの自立を支援するピアネットの理念を理解しともに発展できる他団体との協調を図っていく。

③ これからの学習会について



今般のパソコン技術の発展に伴い、その技術を障害者が学ぶ機会はまだまだ少ない中、ピアネットの学習会の意義は大きく、これにも需要が見込まれ、広範囲に及ぶニーズが予想される。それらに対応できる体制の構築と、講師の発掘と育成を行っていききたい。

これをもとに、話し合いが行われました。

・事務局

現在の担当者である松尾さんの退職を機に、現在アリスセンター委託している事務局業務をピアネットのメンバーで処理していき、将来的には独立した事務所を確保していく方向で考えていきます。

・社会参加・在宅就労へ向けて

パソコン講座は、初めて体験する人の為の講座と、着実に学んでスキルアップしていくことを目的とする講座の2種類があります。スキルアップのためには、目標設定が大切です。例として、資格取得を目指したり、毎回課題を出すなどです。(寺田)

・ピアネットの将来形は何を目指すか？

地域作業所は、補助金が貰えるというメリットはあるが、障害者閉じた感があります。やはり、何か事業体またはNPO法人を目指した方がいいのではないのでしょうか。プロップステーションのように全国的にならなくても、グループとして自立したいです。(寺田)

・NPO法人を取るとどうなるのか？

NPO法人格を取ったからといって、どこかからお金が入るといったような直接的なメリットはありません。しかし、法人格をもっていることによって、ピアネットが直接契約主体になれます。NPO情報公開などにより、ピアネットの事業計画ももっと外部から信されるようにしなければなりません。よく言われるのが、「NPO法人を取るといのは、社会に対して、自分達はしっかりと継続

的にやっていくのだという決意表明である」ということです。根拠として、力のある団体にはメリットがあるが、力のない団体にはメリットがありません。(川崎)

「自分達がやりたいものは何か？」をまず認識して、それに合った形を選んでいきましょう。(小川)

ただ、ボランティア団体と言われるような「メンバーがやりたい時に、やりたい事をやればよい」団体を目指すのか。または、NOに求められるような「外部から見て、継続的に責任ある体制とっている団体」を目指すのかを認識・共有しておく必要があります。(川崎)



5. サポート隊について

県外からのサポート依頼などは、今後もJD(日本障害者協議会)と協力し合ってやっていきましょう。(小川)

サポート事業の有料化については、ピアネットのサポート出動にお金を頂けるのは、交通費まででしょう。(寺田)

6. 小川さんから、最後のコメント

今後も、ピアネットメンバーの「まずは、やってみよう！」というチャレンジ的な心構えを大切にしていきたいです。

以

めんばー & ましん紹介

みなさん、はじめまして。私は武田千鶴と申します。

ピア・ネットをはじめてやっと2.3ヶ月が経ちますが、実は今年の始めに入会はしていたのです。というのも私はパソコンに関しては初心者中の初心者で、初めのフロッピーを送ってもらったにもかかわらず、それをパソコンに取り込む事ができないまま季節は巡って時は過ぎていくばかりでした。

そんな時、サポート隊の方達 に来て頂いて、ピア・ネットへの接続をしてもらい、操作の方法を少し教えてもらいました。

こうして私は無事にピア・ネットをはじめられる事ができるようになったのです。

とはいっても、パソコンに関してはまだまだの私なので、時々「えーっ、何だよこれっ。どうすんのっ!!」なんて一人で大声を出しながら『大きな四角い文明の利器』と戦っています。

私が使っているパソコンは、IBMのアプティバです。私は動く手の範囲が狭く、手の力もそんなにないので、マウスを動かす事ができません。だから小型の

キーボードを使って、*マウスはそのキーボードについている棒で動かして操作しています。



最初の頃は画面を少し見ているだけでもすごく疲れていましたが、今はだいぶ馴れてきて、やっとパソコンが楽しいと思えるようになってきたところです。

私はまだ『何でも話そう』に少しおじゃましているだけなので、もっといろいろなコーナーに行き、たくさんの人達と話をしてみたいと思っています。

どうぞよろしくお願いします。

.....

注釈 * 富士通製 (IBMシンクパット状の物)



ミニ・インタビュー千鶴さんの横顔は？

大の工藤静香ファンという彼女は、雰囲気も似ていて、笑顔がとても素敵です。

岩田:千鶴さんは「何でも話そう」の会議室にも書き込んでくれましたが、「スターライトキッス」という雑誌をだしていますね。いつ頃からなんですか。

武田:私が高校卒業の時から、友達がスタッフとして手伝ってくれて、年に4回出していました。最近では年に1回です。出版を始めてから、7年くらい経ちます。

岩田:今度の13号はどんな内容ですか。

武田:今回は、特集「家族について」寄稿「私の旅行体験記」それから体験レポートとして「自立生活センターについて」などを載せてあります。



特に、体験レポートの「自立生活センターについて」は、私が所属している川崎・自立生活センターで去年の夏に初めて行った「自立生活プログラ

ム(ILP)」の事を紹介しながら、読者の人達に「自立生活センター」というものの意味を分かって欲しかったので、ケッコー私がかんばって力を入れて書きました。

岩田:千鶴さんはインターネットも楽しんで、ホームページも持っているんですね。

武田:自分の知りたい情報が、すぐ手に入り、ホームページを見ていると、九州とか、遠くてもつながっているんだなと感じます。これからも、パソコンを使っている人とお会いしたいです。

岩田:今日はありがとうございました。



「スターライトキッス」を読みたい方は、

ピアネット事務局に購読希望を知らせてくだされば、武田さんから、直接送ってもらうことも可能です。

武田さんのホームページの URL: <http://www.cnet-ta.ne.jp/c/cheese/index.htm>

ピアネット ウォッチング

ああ～暑い！ 6～7月が割合
過ぎやすかったので、ここんと
この残暑は猛烈に堪えてます。
書き込みの方も夏枯れ状態のよう
ですね。元気なのは子供達かと
思っていたら、外に出て遊んでる
子供の姿をあまり見かけなくなり
ましたねえ....エアコンのバッチリ
効いた部屋でプレステがトレンド
なんだろうか？
ログインして夏の話話をちょっ
とのぞいてみましょうか？



晩夏....

何でも話そう

Tuesday, August 18
From: sachiko yamaguchi,peernet
Subject: 昼間はまだ暑いけど...

To: 何でも話そう
今日はわりと過ごしやすいけど、
昼間はまだまだ暑いですね。
セミの鳴き声が、一層厚さを盛り
上げて(?)くれてます。

でも8月も、もう半分過ぎてし
まったのよね。
ふと気がつけば、夕方には秋の虫
の音が...

おーい子供たち、そろそろ宿題に
本腰入れないとイカンぜよお！
母は手伝わないぞおお！！
山口

Wednesday, August 19
From: Mikio Ogawa,peernet
Subject: Re: 昼間はまだ暑いけど...

To: 何でも話そう
sachiko yamaguchi,peernet **さ
ちは書かれました：**
昼間はまだまだ暑いですね。
セミの鳴き声が、一層厚さを盛り
上げて(?)くれてます。

それに、日が暮れるのが少し早
くなりましたね。

我が施設は、国有林のすぐそばな

ので、ヒグラシかなんか鳴いたり
して、
おつなものです。
それだけ人里離れているというわ
けで、
孤立していいのだろうか。
なんせ、
前は海、後ろは山よ
てくらいですから。
ところで、19日から、あの地震
の長野に家族で行って来ます。
帰りは土曜日です。
土産話を待っててくださいね。

おーい子供たち、そろそろ宿題に
本腰入れないとイカンぜよお！
母は手伝わないぞおお！！

うちの子は、
なんだか今日一日宿題をやっ
てみたいですね。
何でも、長野に行っているときは
勉強しないで済むように、4日分
の勉強をやったそうです。

女房も私も、やっと夏休みがとれ
ます。

これを取るのに、結構仕事を詰め
たから、4日分の仕事をがんばっ
ちゃったわけで、状況は子どもと
同じですね。

小川

Saturday, August 22,
From: Kiyoshi Ito,peernet
Subject: ああ、夏休み。
To: 何でも話そう
ああ、夏休み。夏休み、夏休み。

僕の夏休みはあっと言う間に終
わってしまいました。
山中湖にも行ったし、ちょっとだ
けだけど海にも
行きました。

明日は、今年の
夏最後の花火を
金沢まで見に行
きます。
花火は今年もた
くさん行しまし
た。明日ので今
年5回目の花火
見物です。
物好きやなー、
とよく友人に言
われます。

あっ、でも今年の夏にやってない
ことを思い出した。
ピヤガーデンに行っていない！ピア
ネットで行ったのはピアホールで
したよね？

さてさて、横浜高校はどうなりま

すやら。

横浜ベイスターズは優勝だー！優
勝したら山下公園から海に飛び込
むか？
(なんつーおちだ...)

なんか、お久しぶりですね、の伊
藤でした。

Saturday, August 22,
From: sachiko yamaguchi,peernet
Subject: Re: ああ、夏休み。

To: 何でも話そう
Kiyoshi Ito,peernet **さんは書
かれました：**
僕の夏休みはあっと言う間に終
わってしまいました。
山中湖にも行ったし、ちょっとだ
けだけど海にも行きました。

良い夏休みじゃないのぉ～
でも、大人はすぐ夏休み終わっ
ちゃうのよね。
子供達の夏休みはまだ続いている。
それなのに「あと10日しかない
の? (;_;)」なんて言ってるんだ
よ！

花火は今年もたくさん行きました。
明日ので今年5回目の花火見
物です。
物好きやなー、とよく友人に言わ
れます。

5回も花火見に行ったの？
今年は浴衣着たのかな？

ピヤガーデンに行っていない！ピア
ネットで行ったのはピアホールで
したよね？

ピヤガーデンなんて、もう何年も
行っていないなあ。。。
私なんて、毎日お家で缶
ビールですよ(^_^;)

優勝したら山下公園から
海に飛び込むか？
(なんつーおち
だ...)

今年はヨコハマの年なん
だって。
神大の箱根駅伝優勝を皮
切りに、横浜勝ちまくり
なんだってさあ。

たまには出てこないとい
カンぜよお
山口

Monday, August 24,
From: Kiyoshi Ito,peernet
Subject: Re(2): ああ、夏休み。
To: 何でも話そう

sachiko yamaguchi,peernet **さ**



んは書かれました：

5回も花火見に行ったの？
今年も浴衣着たのかな？
はいはい、一回だけ着ました。
8 / 1のみなとみらいの花火大会
の時に。
浴衣姿で場所取りして、汗だくで
した。仲間が来る頃にはすっかり
着崩れて、
せっかくの浴衣美男が台無し。
(つっこむ人はお手柔らかに...)

私なんて、毎日お家で缶ビールで
すよお(^_^;

毎日ですか？いいですねー。
でも、たまには外もいいですよ
ねー。

ホント、たまには出てこないとい
カンゼよお

了解です、お姉さま。

伊藤

GUI と視覚障害



障害者とパソコン28

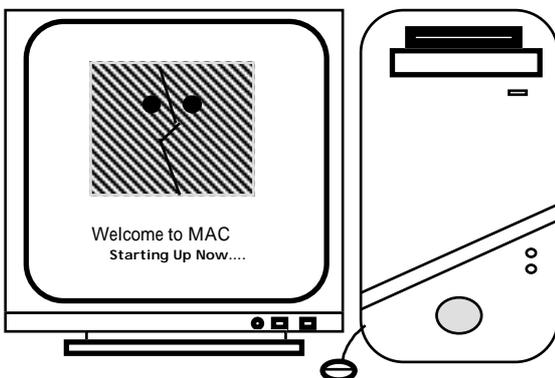
From: Midori Iwata,peernet
Subject: インターネットの音声読み
上げソフト
To: 障害者とパソコン
サマーカンファレンスで、視覚障
害の方のためのインターネットの
音声読み上げソフトを使ったデモ
ンストレーションを体験しまし
た。

UNDO(アンドゥー)という、ピア
ネットと同じ障害者のパソコンサ
ポートをしているグループが行っ
ていまし
た。

例ののっぺ
らぼーな読
み上げは、と
慣れないと
なかなか、ず
聞き取りず
らく
一番遅くして
ても、まだわ
からない所
がありました。

行をキーで移動させていくと、そ
の箇所を読み上げてくれます。
ジャンプするところや項目がわか
れるところは、声が男性から女性
に変わります。

視覚障害の女性のかたもいたの
で、デモをしていた男性のかたも



一緒に
色々話し込んでしまいました。
その女性は、弱視なのでパソコン
の画面を拡大するソフトを使って
いるそうです。
文字などととも大きくなるので確
かに読めるようになる代わりに
画面全体も大きくなるので、ある
場所を探すのが大変みたいです。
そのときは、色を便りに検討をつ
けてみつけるのだとか。
それと、インターネットの読み上
げソフトはあっても、
ワープロの読み上げはまだ、でき
ないそうです。
なんか、順序が逆の気がします
ね。

ほかには、パソコンを置いて活動
出来る場所探しに苦労したとか。
いまは、桜木町の健康福祉センタ
ーの一室を借りているそうです。

同じ市内でありながら、このグル
ープの活動を私は知りませんでし
た。
これから、少しずつ交流してい
きたいですね。

岩田みどり

Tuesday, July 28
From: BlackBird
Subject: Re: インターネットの音声
読み上げソフト
To: 障害者とパソコン
Midori Iwata,peernet writes:
それと、インターネットの読み上
げソフトはあっても、
ワープロの読み上げはまだ、でき
ないそうです。
こちら方面はWindowsの方が進ん
でいるようで"Win 95 Reader "

というソフト
はWin
のワー
プロソフト
の読み上
げまで可
能だそう
です。
Mac の場
合だと昔
は " ド
キュメン
トカー
ー " とい
うソフト
がテキス

トファイルの読み上げを可能にし
ていました。英語圏ではシステム
に"Macin'Talk Pro" というApple
純正のテキスト読み上げソフトが
ついていて SimpleText 書類だけ
ですがMacに「喋らせる」ことが
出来ました。漢字トーク7.5x
でもこれをインストールすれば英

語は読み上げ可能です。

読み上げ音声も結構色々選べて、
設定によって読み上げ速度の変更
も自由自在、インターネットのフ
リーウェア&シェアウェアが色々
置いてある海外のホームページか
らソフトをダウンロードしてき
て、Read Me を読むのが面倒臭い
場合は、読ませてしまうとのおおよ
そ何が書いてあるか程度の事は判
ります。結構便利です。

MacOS8(J)以降では日本語の読み
上げもこのソフトで可能になりま
した。アナウンサーは「太郎さ
ん」と「花子さん」だったっけ？
2人しかいないのがちょっと寂し
いですね。英語のアナウンサー
は結構いっぱいいるのにな。

BlackBird

Tuesday, July 28,
From: matsuo toshiyuki,peernet
Subject: Re(2): インターネットの
音声読み上げソフト
To: 障害者とパソコン
BlackBird,peernetさんはこう
述べました：

こちら方面はWindowsの方が進ん
でいるようで"Win 95 Reader "と
いうソフトはWinのワープロソフト
の読み上げまで可能だそうで
す。

昔、アリスセンターにいた落合
君は、らびっと通信の原稿のチ
ェックのために、この機能を使っ
てパソコンと原稿の読み合わせを
していました。もちろん。読み合
わせの相手がいない時だけの苦肉
の策でしたが。

松尾

GUIでパソコンが飛躍的に使いや
すく、やさしくなったのは事実で
す。でもそれはまだ「みんなが使
いやすくなった」という事ではな
いことも事実...CPUのスピード競
争もいいけど、「すべての人に使
いやすいパソコンってどんな形に
なるべきなんだろう？」って考え
る時が来ている...そんな気がしま
すよね。

「2001年宇宙の旅」に登場す
るHALまではまだまだ遠いけど、
その気になりさえすれば、どんな
人のパートナーになっても活躍で
きる。そんなパソコンを夢想しな
がら...

13号ピアネット・ウォッチング
はこれにてログオフです。
担当は鶴田でした。